

富谷中

保存会から学び受け継ぐ



これがイチオシ

男女・学級の壁なく協力

富谷市内には五つの中学校があり、富谷中学校の学区の広さはなんと市全体の約4分の3を占めます。一方、全校生徒は240人と、市内で最も少ない数になっています。

生徒は、複数の小学校から合わさるのではなく、ほぼ全員が富谷小学校の卒業生。数こそ少ないですが、小学校からの仲だからこそ、男女の隔たりや学級の壁がなく、協力し合う雰囲気があります。各種活動はもちろん、授業でも教え合い、互いにレベルアップしていこうと頑張っています。

学校名 富谷市立富谷中学校
所在地 富谷市穀田土間沢一番9
創立 1947年
電話 022(358)2042
校長 佐藤 広昭
生徒 240人

富谷中学校近くの原地区には、「富谷の田植踊り」という伝統的な踊りが伝えられています。稲作の作業過程を振り付けに取り入れた豊作を祈る踊りで、宮城県無形民俗文化財に指定されています。始まりは不明とされていますが、1592年には伊達政宗の前でも披露され、大変気に入られたと伝わっています。

富谷中では、1学年の総合的な学習の時間に、地域の保存会の方々から田植踊りの歴史や振りの意味を学び、実際に保存会の方々と一緒に踊りま

保存会の方々に振りの指導を受ける生徒



編集委員 相沢詩歩 (2年) 瀬尾龍ノ介 (1年)
指導教員 熊谷吏矩

伝統芸能「田植え踊り」

わが校わがまち スクール通信



次回は 向陽小 (石巻市) 鳴峰中 (加美町)

雪遊び・野生動物 自然豊か

吉成小



これがイチオシ

異学年同士 仲良く活動

吉成小学校は児童会活動が盛んです。縦割り活動の「なかよし広場」では、上学年が遊びを企画し、下学年と一緒に遊びながら交流を深めます。異学年同士で取り組むことで、普段は味わえない楽しさや喜びがあります。

新型コロナウイルスの影響で中止になっていた時期もあり、寂しさがありました。しかし、昨年復活し、全校児童の交流の機会が戻ってきたことで、笑顔が増えてきました。次年度からは回数を増やしなが、より一層仲の良い吉成小にしていきたいです。

学校名 仙台市立吉成小学校
所在地 仙台市青葉区吉成1の12の2
創立 1979年
電話 022(279)1713
校長 成田 栄子
児童 287人

海拔220メートルの場所に校舎

吉成小学校は仙台市内で一番標高が高く、海拔220・7メートルにある学校です。冬には校庭いっぱい雪が降り、多くの児童が雪遊びを楽しんでいます。校舎は自然豊かな場所にあり、授業中に小鳥の音が聞こえたり、林には野生の動物たちもすんでいたりします。

「吉成サンウインドアサンンプル」という吹奏楽団もあり、地域の方々や先生方に良い演奏を届けることを目標に活動しています。



仙台市内の学校で最も高い場所にある校舎

編集委員 太田朋花、佐賀楓、佐藤優風 (6年)
指導教員 池田哲平